

Weekly 原油情勢

改定幅予想(10/9～10/15)

-5.0～-4.0

10月1週(9/30～10/6)トピックス

原油相場は続落。需給が緩むとの警戒感が根強い。OPECプラスの有志8カ国が、11月に少なくとも日量13万7,000バレルの追加増産を実施する可能性あり。

過去トピックス

9月2週▲

原油相場は軟調。「OPECプラス」の有志8カ国が7日に開催する会合にて10月の生産量を増加されとの観測が広がるなか、米国の原油需給の緩和感や経済悪化の懸念が強まっている。

9月3週▼

原油相場は続落。原油供給が過多になるとの懸念が根強い。2025年における世界の石油供給の見通しを日量270万バレルと、従来予想から日量20万バレル上方修正した。

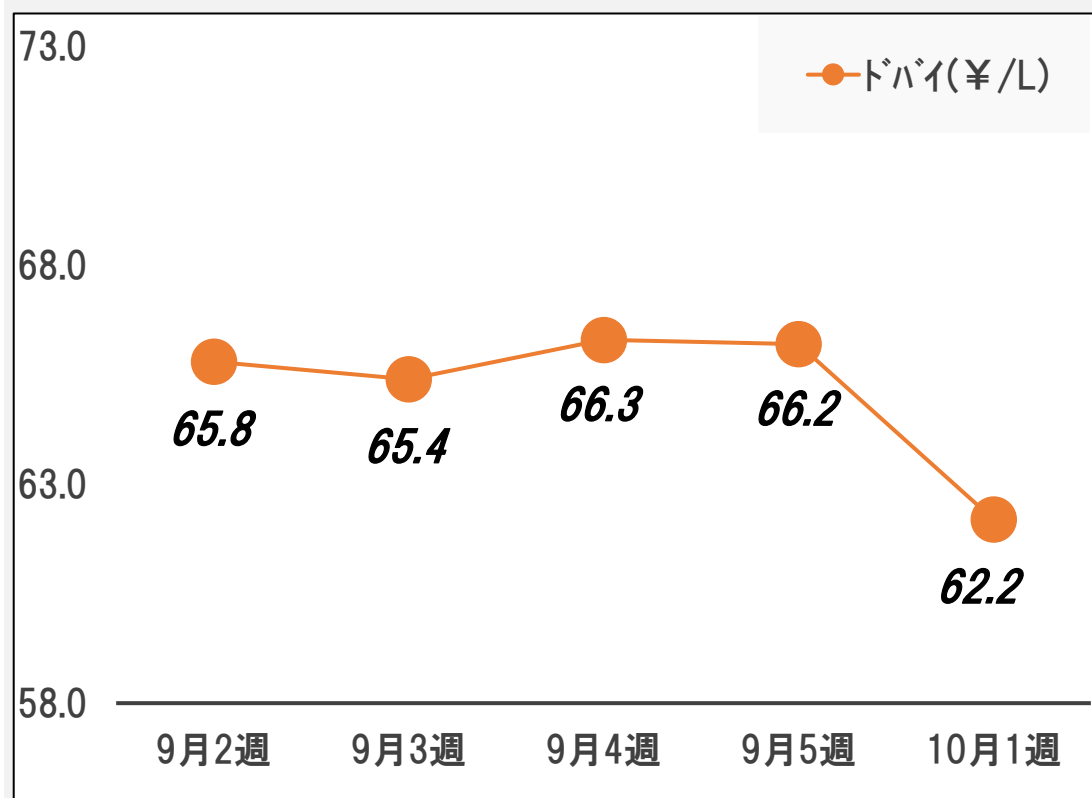
9月4週▲

原油市況は、売りが優勢となっているが、総じて動意薄。市場全体に様子見ムードが広がっている。

9月4週▲

原油相場は上昇。米国の先物相場が上昇していることが上昇の一因となっている。また、ロシア産のエネルギーの供給が引き締まる可能性があることも強材料視。

価格推移表



週	期間	ドバイ(\$/バレル)	為替(TTS)	ドバイ(¥/L)	増減幅
9月2週	9/2～9/8	70.2	149.1	65.8	0.1
9月3週	9/9～9/15	70.0	148.5	65.4	-0.4
9月4週	9/16～9/22	71.3	148.0	66.3	0.9
9月5週	9/23～9/29	70.5	149.3	66.2	-0.1
10月1週	9/30～10/6	66.4	148.9	62.2	-4.0

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス

